

企業のメンタルヘルス

企業における多様な人材のメンタルヘルスと活躍
－若者世代の心性とキャリアをめぐって－

令和5年 **10月17日** (火)

ゲートシティ大崎 ゲートシティホール(ウェストタワー-B1F)

公益財団法人 精神分析武田こころの健康財団

実施要領

ご来場の際はマスクの着用、アルコール手指消毒を推奨させて頂いております。

日時：令和5年10月17日(火) 13:20～受付
14:00～16:50 シンポジウム

会場：ゲートシティ大崎 ゲートシティホール(ウェストタワー-B1F)

会費：参加費 一般500円 オンライン参加費500円

※学生の参加費は、無料となっております。 ※会場参加の方は当日会場にてお支払下さい。
※オンライン参加の方はメールにてお知らせする口座へ、事前振込みにてお支払下さい。

申込方法：10月10日(火)までに会場参加の方は申込ハガキまたはFAX、
当財団ホームページからの申込みが可能です。
オンライン参加ご希望の方は当財団ホームページ
(<https://www.takeda-kokorozaidan.jp>)からお申込み下さい。

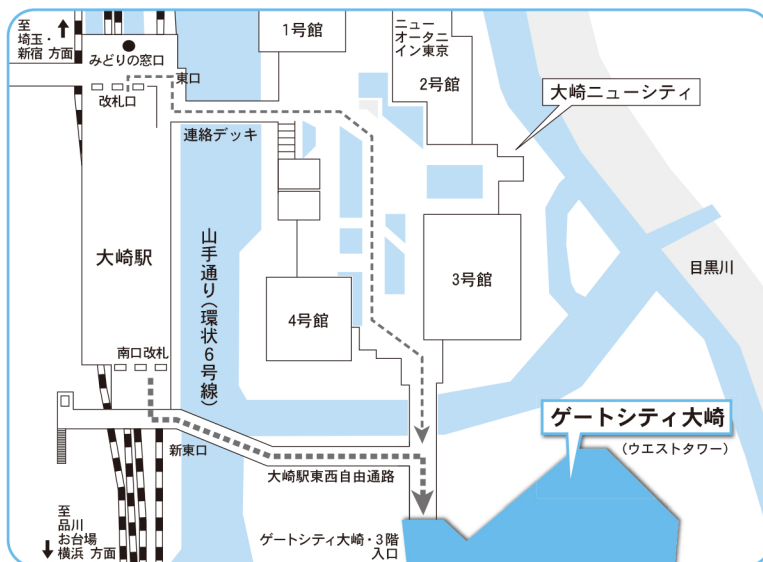


財団HPはこちら

会場のご案内

ゲートシティ大崎
ゲートシティホール
(ウェストタワー-B1F)

〒141-0032
東京都品川区大崎1-11-1
大崎駅南改札口から徒歩1分



第12回 企業のメンタルヘルス

企業における多様な人材のメンタルヘルスと活躍—若者世代の心性とキャリアをめぐって—

ごあいさつ

公益財団法人 精神分析武田こころの健康財団 理事長 武田 龍太郎

この度、産業メンタルヘルス分野に関わる人事・健康管理担当の皆様、医療や関係分野の皆様を対象に第12回産業メンタルヘルスシンポジウムを開催する運びとなりました。

当財団では、これまで毎年その時点での産業メンタルヘルスの重要課題を取り上げ、企業の皆様の健康維持・増進や企業組織の発展に役立つシンポジウムを開催してまいりました。

本年は、この数年我が国が取り組んできた「働き方改革」、ダイバーシティ・インクルージョンへの流れにおいて、重要課題である「企業における多様な人材のメンタルヘルスと活躍—若者世代の心性とキャリアをめぐって—」をテーマに開催いたします。

近年我が国では、生産年齢人口の減少により、雇用の現場では人材獲得競争が激しくなり、女性活躍、高齢者・障害者・外国人雇用対策など、雇用拡大へ向けての改革が推進され、雇用形態も日本型の雇用から Job 型雇用への転換が進むなど労働現場が大きく変わりつつあります。

一方で、若者の雇用が進むにつれて、入職後の職場不適合などによるメンタルヘルス不調者の割合の増加や、会社組織への帰属意識の低下もあいまって早期離職者の増加など就業者の定着問題なども生じてきております。

今回のシンポジウムは、このような現況や動向をふまえて、若者のメンタルヘルス課題に取り組まれておられる教育現場や、精神医療、産業メンタルヘルスの現場において、第一線で活躍されている専門家の方々をお招きし、それぞれの立場からのお話を伺う予定です。その後パネルディスカッション形式でご参加の皆様の意見も頂き、議論を深め、最後に我が国の認知行動療法の第一人者であり、研究・啓発活動など活躍されている大野裕先生に総括して頂く予定です。

尚、当日は会場でのご参加と、事前に申し込みされた方へのライブ配信とのハイブリッド方式で開催いたします。ご多用とは存じますが、ふるってご参加を頂ければ幸いです。

プログラム

13:20～ 受付開始

14:00～ 開 会

開会の挨拶

武 田 龍太郎

公益財団法人
精神分析武田こころの健康財団 理事長

14:05～ シンポジウム

座 長

池 田 政 俊

帝京大学大学院文学研究科
臨床心理学専攻 教授

①若者世代の心性と情緒交流を
めぐって

森 さち子

慶應義塾大学総合政策学部教授、
慶應義塾女子高等学校校長
(臨床心理士 / 公認心理師)

②働く人のメンタルヘルス・マネ
ジメント：認知行動療法的アプ
ローチの視点を取り入れて

中 川 敦 夫

聖マリアンナ医科大学神経精神科教授
(精神科医)

③若年層のキャリアとその支援

大 庭 さ よ

メンタルサポート&コンサル東京合同会社
代表社員
(臨床心理士 / 公認心理師 / キャリアカウ
ンセラー)

16:00～ 休 憩

16:10～ 会場討論

16:35～ まとめと提言

大 野 裕

大野研究所 所長

16:50～ 閉会の挨拶

武 田 龍太郎